




学生に使われる科目ナンバリング

2019年10月29日(火) 10:45~12:15

龍谷大学

田中正弘(筑波大学)



目次

科目ナンバリングの意義と目的

科目ナンバリングの学内統一ルール(仮)

科目ナンバリングの利便性向上

ワークショップ

科目ナンバリングの意義と目的

科目ナンバリングの意義と目的

意義と目的

国内外の大学との**単位互換**が容易になる。

とはいえ、学問分野や難易度の分類ルールが他大学と統一されていないと、利用しにくい。

留学生（および他大学の学生）が、学問分野や難易度に応じて**授業を選びやすくなる**。

WEB上で学問分野と難易度を入力すると、対応する科目一覧が表示されるシステムがあると、便利である。

学際的な教育課程に所属する学生が、興味関心に応じて**自ら履修を体系化できる**。

一番大事

科目ナンバリングの基本構成

ナンバリングは、科目の「分野＋難易度」で示す。

分野:教育学(EDU)など

難易度:100番台(学士入門), 200番台(学士初級),
300番台(学士中級), 400番台(学士上級)など

例:EDU201:教育学の学士課程初級レベルの科目

200番台の科目の到達目標は, 2年生の8割以上が到達
できる目標とする。

仮に1年生が履修するとすれば, 約7割しか到達できない
目標とする。3年生ならば, 約9割とする。

科目ナンバリングは**学生に難易度を知らせるツール**となる。

担当教員は科目の**難易度を勝手に変えられない**。

同志社大学心理学部の例

授業科目名	英文科目名	細目番号/ オリジナル	細目(分科)	細目英文(分科英文)	分類 (略号)	学部 番号	位置 づけ	科目 水準	科目ナンバリング
認知心理学	Cognitive psychology	1201	認知科学	Cognitive science	CGS	12	1	2	CGS-12-1-201
比較認知心理学	Animal Cognition	1201	認知科学	Cognitive science	CGS	12	1	2	CGS-12-1-202
臨床心理学	Clinical Psychology	4103	臨床心理学	Clinical psychology	CLI	12	1	2	CLI-12-1-201
健康心理学	Health Psychology	4103	臨床心理学	Clinical psychology	CLI	12	1	2	CLI-12-1-202
心理療法	Psychotherapy	4103	臨床心理学	Clinical psychology	CLI	12	1	2	CLI-12-1-203
精神病理学	Psychopathology	4103	臨床心理学	Clinical psychology	CLI	12	1	2	CLI-12-1-204
家族心理学	Family Psychology	4103	臨床心理学	Clinical psychology	CLI	12	1	2	CLI-12-1-205
学校カウンセリング	School Counseling	4103	臨床心理学	Clinical psychology	CLI	12	1	2	CLI-12-1-206
臨床心理学実習	Practice in Clinical Psychology	4103	臨床心理学	Clinical psychology	CLI	12	1	3	CLI-12-1-301
スポーツ心理学	Sports psychology	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-201
パーソナリティ心理学	Personality Psychology	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-202
発達心理学	Developmental Psychology	4103	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-203
乳幼児心理学	Infant Psychology	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-204
臨床発達心理学	Clinical and Developmental Social Psychology	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-205
発達と学習の心理学	Psychology of Development and Learning	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-206
生徒・進路指導の理論と方法	Student Counseling and Career Guidance	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-207
高齢者心理学	Psychology of Aging	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-208
学校心理学	School Psychology	4102	教育心理学	Educational psychology	EDP	12	1	2	EDP-12-1-209
生理心理学	Physiological Psychology	4104	実験心理学	Experimental psychology	EXP	12	1	2	EXP-12-1-201
学習心理学	Psychology of Learning	4104	実験心理学	Experimental psychology	EXP	12	1	2	EXP-12-1-202
精神生理学	Psychophysiology	4104	実験心理学	Experimental psychology	EXP	12	1	2	EXP-12-1-203
感情心理学	Feelings and Emotions	4104	実験心理学	Experimental psychology	EXP	12	1	2	EXP-12-1-204
神経科学の基礎	Basic Lectures in Neuroscience	4104	実験心理学	Experimental psychology	EXP	12	1	2	EXP-12-1-205

科研の細目表の利用

学問分野の分類方法に科研の細目表を用いる。

科研の細目表を用いる理由：

分類方法として，大学**教員の同意**を得やすい。

学問の発展に応じて，定期的に分類が見直される。

カリキュラムの更新が促される。

学問**分野が英訳**されている。

「研究と教育の統合」(大学教員は自ら研究している最新の情報咀嚼して学生に教授すべきだ)の観点から，科目の内容を見直せる。

平成30年度科研費より，従来の「系・分野・分科・細目表」を廃止し，「小区分、中区分、大区分」で構成される「科学研究費助成事業 審査区分表」で公募・審査が行われている。

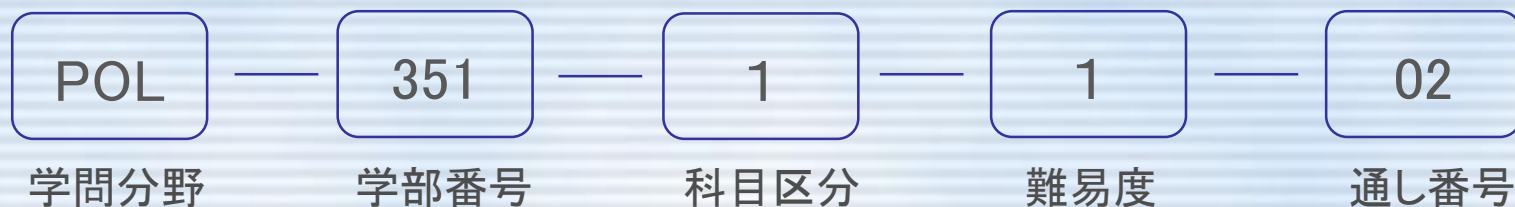
科目ナンバリングの学内統一ルール(仮)



学内統一ルール(仮)

ナンバリングの作成は, 下記のルールに従う

例:「政治学入門」のナンバーは, POL-351-1-1-102



学問分野(1)

科目の学問分野は、科研の細目表の分類(文科
または細目レベル)を参照する。

例: 哲学(2900 Philosophy), 法学(3600 Law)

分野を表すアルファベット三文字の作成ルール

例1: 生活科学(1700 Human Life Science) ⇒ HLS
(それぞれの頭文字をとる。)

例2: 複合化学(5300 Applied Chemistry) ⇒ APC
(最初の語から2文字, 最後の語から1文字をとる。)

例3: 心理学(4100 Psychology) ⇒ PSY

注: 前置詞(at, on, of など)の頭文字は使わない。

学問分野(2)

学問分野を表すアルファベット三文字が，他分野と重なった場合の対応

例：幾何学(4702 **Geometry**)と地質学(5004 **Geology**)は，同じアルファベット(**GEO**)となるため，母音a,e,i,o,uを避けて，幾何学(**Geometry**)を**GMT**，地質学(**Geology**)を**GLG**とする。

例：日本文学(3101 **Japanese Literature**)と日本語学(3202 **Japanese Linguistics**)のように最初の語が同じ場合，同一の語からは1文字のみとする。ただし，それでも重なる場合は，母音a,e,i,o,uを避ける。

日本文学(3101 **Japanese Literature**) ⇒ **JLT**

日本語学(3202 **Japanese Linguistics**) ⇒ **JLN**

学問分野(3)

科目が複数の学問分野にまたがる場合の対応
最も比重が置かれている分野を選択する。

例：商学(3902)が60%，会計学(3903)が40%ならば，
商学を選択する。

現行のシラバスに
振り回されないよう
に注意する。

容易ではない。
カリキュラム全体
の位置づけから
判断する。

学問分野(4)

語学科目の対応

外国語教育の専門科目は、言語学(3200 Linguistics: LIN)の外国語教育(3205 Foreign language education: FLE)に分類される。

ただし、語学の科目は数がとても多いため、外国語の習得を目的とした科目は、下記のように、独自の分類を行う。

英語(English: ENG)、ドイツ語(German: GER)、フランス語(French: FRE)、中国語(Chinese: CHI)など

学問分野(5)

科研の分類に当てはまらない科目は、オリジナルの分野を作成する。

例：ゼミナール (Seminar: SEM)

基礎ゼミナールなどの初年次科目も含む。

例：卒業研究 (Thesis: THE)

例：キャリア教育 (Career Education: CAE)

例：日本研究 (Japanese Studies: JAS)

学部の番号と科目の位置づけ

学部の番号(100の位)

100:文学部, 200:経済学部, 250:経営学部, 300:法学部, 350:政策学部,
400:国際学部, 500:理工学部, 600:社会学部, 700:農学部, 800:先端理工
学部, 900:短期大学部

学科の番号(10の位)

例:文学部

01:真宗学科, 02:仏教学科, 03:哲学科 哲学専攻, 04:哲学科 教育学専攻,
05:臨床心理学科, 06:歴史学科 日本史学専攻, 07:歴史学科 東洋史学専
攻, 08:歴史学科 仏教史学専攻, 09:歴史学科 文化遺産学専攻, 10:日本
語日本文学科, 11:英語英米文学科

科目区分

1:基礎科目, 2:教養科目, 3:学部共通科目, 4:学科科目, 5:資格関係
科目, 6:外国人留学生科目・交換留学生科目

科目の難易度と通し番号

科目の難易度

1:100番台(学士課程入門レベル)

2:200番台(学士課程初級レベル)

3:300番台(学士課程中級レベル)

4:400番台(学士課程上級レベル)

5:500番台(大学院単位互換レベル)

6:600番台(修士課程レベル)

7:700番台(博士課程レベル)

通し番号は, 01, 02, 03のように, 順に付ける。

※教育課程表の並び順など法則性を持って付与したほうが望ましい。

Excelファイルの作成

科目名	英文科目名	文科・細目番号／オリジナル	文科・細目	文科・細目英文	学問分野	学部番号	科目区分	難易度	科目ナンバー
心理療法	Psychotherapy	4103	臨床心理学	Clinical Psychology	CLI	105	4	2	CLI-105-4-203
事務職員が入力		教員が入力	細目番号に応じてマクロで自動表示させる			教員が入力 (コピー可)		マクロで自動表示させる	

エクセルのマクロ機能を用いて、入力の簡略化と入力ミスを少なくするのが望ましい。

注意点(1)

科目ナンバリング作成では、学内の事務作業を軽減するために、文科・細目番号と難易度の**正確な記入**をお願いします。

Excelの機能を用いて、機械的に作業を進めるため。細目表以外の学問分野を用いた場合は、文科・細目番号の欄に、下記のように記入する。

オリジナル

オリジナルの多用は、可能な限り、お避けください。

国内外の大学との単位互換が困難になるため。
学生が学問分野で科目を参照するのに不便になるため。

注意点(2)

同一名称で異なる学問分野の科目の取り扱い

例:「歴史学」という科目が複数あり, 分野が異なる際は, **異なるナンバーを付ける**必要がある。

そのため, 科目名の整理も進める必要がある。

ローマ数字(I, II, III, IV)で分野を分ける。

同じ分野で異なる内容ならば, 丸数字(①, ②, ③, ④)で分ける。

「歴史学Ⅰ」は史学一般

「歴史学Ⅱ」は日本史

「歴史学Ⅲ」はアジア史・アフリカ史

「歴史学Ⅳ」はヨーロッパ史・アメリカ史

「歴史学Ⅳ①」はイギリス史, 「歴史学Ⅳ②」はアメリカ史など

科目ナンバリングの利便性向上



学生による体系的な履修

科目ナンバリングを用いて、学生が学修を自ら体系化できるように、**履修条件を設定**する。

例：文学部臨床心理学科に所属する3年生が、教育学に興味を持った場合

「比較教育学演習」(EDU-205)の履修条件が、**EDU-100番台の科目(2科目)で優以上の成績を納めていること**であれば、学生はそれらの科目を先に履修しなければならないことがわかる。



学生は体系的に教育学を学べる。

科目検索システムへの活用

他学部や他大学の学生や留学生が履修したい科目を検索できるように、**ナンバリングによる科目検索システム**を整備する。

学問分野で検索

系・分野・分科・細目で検索できるようにする。

プルダウンで選べると便利

学部学科で検索

科目の提供学部でも検索できるようにする。

難易度で検索

学問分野を定めた後に、難易度で絞り込む。

留学する学生への履修指定に活用

留学する学生の履修指定にナンバリングを活用

例：心理学を専攻する学生が1年間外国に留学する場合は、以下のような履修指定を行う。

SOP(社会心理学)の難易度2の科目から6単位以上

EDP(教育心理学)の難易度2の科目から6単位以上

CLI(臨床心理学)の難易度2の科目から6単位以上

EXP(実験心理学)の難易度2の科目から6単位以上

SOP, EDP, CLI, EXPから難易度3の科目を6単位以上

自由選択科目(難易度2)から1単位以上

合計31単位以上とする。

学習分析・学習支援への活用

学生の学習状況の分析(IR)に科目ナンバリングを利用する。

例えば、工学系の学生の中に、数学(MAT)などの基礎学問分野でGPAの値が顕著に低いものがないかを、科目ナンバリングを用いて特定する。

分析結果は各学生の学習支援に用いる。

ある分野のみでGPAが著しく低い学生に、その分野に特化した適切な学習支援(数学の補習など)が望まれる。

ワークショップのスケジュール



スケジュール

10:45～10:50 開会挨拶

10:50～11:15 講演 筑波大学 田中正弘

「学生に使われる科目ナンバリング」

11:15～11:20 質疑応答

11:20～12:10 グループワーク(司会:田中正弘)

12:10～12:15 閉会挨拶

12:15 終了・解散



ご清聴ありがとうございました。

